

## 2015 年 H27 度台湾支部活動報告書

展覧会：【「結ぶ」企画の「— 2015TMT 彫刻展 “\_\_” & “\_\_” —】

目的：会員相互の親睦、研鑽と台湾の美術文化への寄与を目的とする。

時間：2015 年 12 月 19 日(日曜日)10:00~17:00

オープンパーティ：2015 年 12 月 19 日 14:00~(ピザ大会)

場所：子隆山房—鎌倉塾 新北市石門区八甲 5 7 号

出品芸術家と作品：多摩美術大学校友会台湾支部会員及び家族ゲスト計 30 名参加し、作品は計 点を出品しました。

目的：会員相互の親睦、研鑽と台湾の美術文化への寄与を目的とする。

実行：多摩美術大学校友会台湾支部

助成：多摩美術大学校友会

活動内容：

1. 今回台湾支部の展覧会に寺内会長が来てくれた事は我々に大きな励みになっております。
2. 展示及びピザ懇親大会を美しい自然のなかに張子隆支部長の素晴らしい空間（子隆山房）で皆楽しく一日を過ごしました。
3. フラッシュモブから靈感を得、One day only 展示期間は一日だけにする展示形式を台湾支部の固定展示形式にしたいと考えています。今回は三回目となっています。交流を重視することが目的です。
4. 台北にいる多摩美と台湾芸大の交換留学生 3 名（富樫和也、桜井、陳凱智）及び台湾芸大で研究員をやっている大谷俊一も来てくれました。張子隆先生の友人や教え子もたくさん来てくれました。輔仁大学の先生多摩美の染織博士 Chrishungyu もはじめて支部の活動に参加しました。
5. 作品に関して彫刻をメインにしていますが、参加者のことも考えて、ほかの素材も歓迎することになっていました。ですから絵画と染色の作品もありました。
6. 期間中皆が楽しく歓談し、支部会議も開き、新しい支部長は頼純純氏が推挙されました。
7. 主の作品は作者自ら持参及び設置します。パーティの後皆自主的撤去し、各自持ち帰りました。富樫和也の精神を守りました。

多摩美 80 周年、校友会 20 周年という記念すべきの年に、張子隆支部長のアトリエで意義ある展覧会および交流会を行えました。今回の展示タイトル「結ぶ」はまさに我々の One day only という展示の精神と合致しています。（忙しい時代に展覧会が一種の負担となってきました。とくに校友の専門は多様のため、特色のある校友会展は難しいでしょう。台湾支部が一つ新しい可能性を考案しました。それは展覧会と交流を並行し、一日で済ませるような展覧会にさせたいと考えています。

